

A0160
国鉄ED73-22

主な走行都市



品番	A0160
JANコード	102732
商品名	国鉄ED73-22
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	5,400円
発売予定	
規格	N
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	ED73は九州地区の交流電化に際して、ED72とともに登場した60Hz用の交流電気機関車です。1962年から1963年にかけて22両が落成しました。貨物専用機設計のED73は、ED72の蒸気暖房装置(SG)を省略して車体を短縮した構造のため中間台車はなく、全長がED72形より短い14,400mmとなりました。ボディ前方に突き出たパンタグラフもED73の特徴です。1968年より高速貨物列車牽引に対応するための改造が施され全機1000番台に改造されました。その後、北陸からEF70の転入をきっかけに廃車が始まり、1980年からED76が増備され引退が進み、1982年には全機廃車となりました。22号機は1963年7月27日東京芝浦電気製造、1970年1月21日1022号機に改造されました。現在1016号機がJR九州小倉工場に保存されています。
商品	プラ製品初の製品化 電気機関車シリーズの更なるラインナップの充実 独特の「ハト胸スタイル」を再現 フライホイール搭載によりスムーズな走行 A0161とは異なるスカートを着装し、高速貨物列車牽引改造前後を作り分け 独特な黄色のナンバープレートを忠実に再現 運転室を緑色に塗装 ATS標記・所属標記印刷済 ヘッドライト点灯 ナンバープレート装着済 足下が引き締まる黒染車輪を採用
関連商品	A0161 国鉄ED73-1003
パッケージ	クリアケース入り